

介護生産性向上に関する事業所調査

I. 事業所情報

事業所名	
事業者番号	
サービス種別	
記入者役職※可能な限り、管理者・サ責又は経営者が記入してください。	
記入者氏名	
電話番号	
メールアドレス	

II. 運営上の課題

■ 2023年10月1日時点の職員数（延べ）（注1）

訪問介護員	人
サービス提供責任者	人
介護職員（注2）	人
看護職員	人
生活相談員	人
機能訓練指導員（PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)等)	人
介護支援専門員	人
上記以外の職員	人

(注1) 資格ではなく、従事している仕事(職種)に着目して記入してください。

なお、兼務している職員については、主として従事する仕事(職種)にのみ記入してください。

※サービス提供責任者（指定訪問介護サービスのみ該当）と訪問介護員を兼務している場合は、サービス提供責任者の欄に記入し、訪問介護員の欄には記入しないでください。

(注2) 介護保険の訪問介護以外の指定介護事業所で働き、直接介護を行う者。

■ 2023年10月1日時点の利用者数（延べ）

利用者数	人
平均介護度	人

■ 雇用管理の状況

昨年度の新規入職者数	人
昨年度の離職者数	人
昨年度の求人発出件数（ハローワーク、人材派遣業者等合わせて）	回
昨年度の平均有給取得日数	日
昨年度の平均時間外労働時間数	時間

■運営上の課題（複数選択可）

- 良質な人材の確保が難しい
- 今の介護報酬では、人材の確保・定着のために十分な賃金を払えない
- 指定介護サービス提供に関する書類作成が煩雑で、時間に追われている
- 教育・研修の時間が十分に取れない
- 経営（収支）が苦しく、労働条件や労働環境改善をしたくてもできない
- 新規利用者の確保が難しい
- 介護従事者の介護業務に関する知識や技術が不足している
- 管理者の指導・管理能力が不足している
- 介護従事者の介護業務に臨む意欲や姿勢に問題がある
- 介護従事者間のコミュニケーションが不足している
- 経営者・管理者と職員間のコミュニケーションが不足している
- 利用者や利用者の家族の介護サービスに対する理解が不足している
- 介護保険の改正等についての的確な情報や説明が得られない
- 雇用管理等についての情報や指導が不足している
- その他（内容： _____）
- 特に問題はない

Ⅲ. 生産性向上（業務改善）の取組

■介護ロボット・ICT導入について

（1）導入済の機器（複数選択可）

- 移乗介助（介助者のパワーアシストを行う機器）
- 移動支援（高齢者等の移動をサポートする歩行支援機器）
- 排泄支援（設置位置の調節可能トイレ、排泄を予測し的確なタイミングでトイレへ誘導する機器、下衣の着脱等の一連の動作を支援する機器）
- 見守り（センサーや外部通信機能を備えた機器等）
- コミュニケーション（高齢者とのコミュニケーションにロボット技術を用いた生活支援機器）
- 入浴支援（浴槽に出入りする際の一連の動作を支援する機器）
- 介護業務支援（ロボット技術を用いて、介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、必要な支援に活用することを可能とする機器）
- 介護ソフト（記録、情報共有、請求事務で転記が不要であるもの）
- 介護ソフト専用の情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末、インカム等）
- 通信環境機器（Wi-Fiルーター等）
- バックオフィスソフト（勤怠管理、シフト表作成、人事、給与、ホームページ作成等のためのソフトで転記が不要であるもの）
- その他（内容： _____）

（2）導入してみたい機器（複数選択可）

- 移乗介助（介助者のパワーアシストを行う機器）
- 移動支援（高齢者等の移動をサポートする歩行支援機器）
- 排泄支援（設置位置の調節可能トイレ、排泄を予測し的確なタイミングでトイレへ誘導する機器、下衣の着脱等の一連の動作を支援する機器）
- 見守り（センサーや外部通信機能を備えた機器等）
- コミュニケーション（高齢者とのコミュニケーションにロボット技術を用いた生活支援機器）
- 入浴支援（浴槽に出入りする際の一連の動作を支援する機器）
- 介護業務支援（ロボット技術を用いて、介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、必要な支援に活用することを可能とする機器）
- 介護ソフト（記録、情報共有、請求事務で転記が不要であるもの）
- 介護ソフト専用の情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末、インカム等）
- 通信環境機器（Wi-Fiルーター等）
- バックオフィスソフト（勤怠管理、シフト表作成、人事、給与、ホームページ作成等のためのソフトで転記が不要であるもの）
- その他（内容： _____）

(3) 介護ロボット・ICT導入の課題（複数選択可）

- 導入コストが高い
- どのような介護ロボットやICT機器・介護ソフトがあるかわからない
- ケアに介護ロボットを活用することに違和感を覚える
- 技術的に使いこなせるか心配である
- 誤作動の不安がある
- 設置や保管等に場所をとられてしまう
- 清掃や消耗品管理などの維持管理が大変である
- 投資に見合うだけの効果がない（事業規模から考えて必要ない）
- 介護現場の実態に適う介護ロボットやICT機器がない、現場の役に立つものがない
- 職員への周知（使用方法等）
- その他（内容： _____）
- 導入する必要のある課題や必要性を感じていない

■生産性向上（業務改善）の取組について

(1) 厚生労働省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」について知っていますか。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kaigo-seisansei.html>

- 知っており、読んだことがある
- 知っているが、読んだことはない
- 知らない

(2) 介護サービスにおける生産性向上のための7つの取組のうち、実施済の項目（複数選択可）

- 職場環境の整備（3M（ムリ・ムダ・ムラ）をなくすための5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ））
- 業務の明確化と役割分担（人員体制や役割分担を見直し、業務時間の区切りを再構築）
- 介護ロボットやICT機器（PC、タブレット等）の導入
- 手順書の作成（理念やビジョン等をもとに職員の経験値・知識を可視化・標準化）
- 記録・報告様式の工夫（項目の見直しやレイアウトの工夫等により、情報を読み解きやすくする）
- 情報共有の工夫（ICT等を用いた転記作業削減、一斉同時配信による報告申し送りの効率化、情報共有のタイムラグ解消）
- OJTの仕組みづくり（日常業務を通じた人材育成の仕組みづくり、教育内容の統一と指導方法の標準化）
- 理念・行動指針の徹底（組織の理念や行動指針に基づき、自律的な行動がとれる職員の育成）
- 実施済の項目はない

(3) 「介護サービスにおける生産性向上のための7つの取組」うち、実施予定又は実施してみたい項目（複数選択可）

- 職場環境の整備（3M（ムリ・ムダ・ムラ）をなくすための5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ））
- 業務の明確化と役割分担（人員体制や役割分担を見直し、業務時間の区切りを再構築）
- 介護ロボットやICT機器（PC、タブレット等）の導入
- 手順書の作成（理念やビジョン等をもとに職員の経験値・知識を可視化・標準化）
- 記録・報告様式の工夫（項目の見直しやレイアウトの工夫等により、情報を読み解きやすくする）
- 情報共有の工夫（ICT等を用いた転記作業削減、一斉同時配信による報告申し送りの効率化、情報共有のタイムラグ解消）
- OJTの仕組みづくり（日常業務を通じた人材育成の仕組みづくり、教育内容の統一と指導方法の標準化）
- 理念・行動指針の徹底（組織の理念や行動指針に基づき、自律的な行動がとれる職員の育成）
- 実施予定の項目はない

(4) 取組にあたっての(予想される)課題(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 時間の確保 <input type="checkbox"/> 実施体制の不備 <input type="checkbox"/> 職場内での反発 <input type="checkbox"/> 取組に対する理解不足 <input type="checkbox"/> ルール化の問題 <input type="checkbox"/> 経済的な問題 <input type="checkbox"/> 職員間の認識のばらつき <input type="checkbox"/> その他(内容:) <input type="checkbox"/> 困難は生じなかった
--

IV. 取組成果(※全体的に、⑤が良い方向、①が悪い方向です。)

■業務の効率化について

項目	現在の状況	1年前と比べて
1 利用者・家族とのコミュニケーション時間	① ほとんど確保できていない ② 十分に確保できていない ③ ある程度は確保できている ④ 必要に応じて確保できている ⑤ 余裕をもって確保できている	① 大きく減った ② 多少減った ③ 変わらない ④ 多少増えた ⑤ 大きく増えた
2 時間に追われる焦り感(心理的な負担)	① 非常に強い ② 強い ③ 一般的である ④ 弱い ⑤ 非常に弱い(全くない)	① 大きく増えた ② 多少増えた ③ 変わらない ④ 多少減った ⑤ 大きく減った
3 質の維持向上(OJT・研修・打合せ・新しいケアやサービスの検討)に活用可能な時間	① ほとんど確保できていない ② 十分に確保できていない ③ ある程度は確保できている ④ 必要に応じて確保できている ⑤ 余裕をもって確保できている	① 大きく減った ② 多少減った ③ 変わらない ④ 多少増えた ⑤ 大きく増えた
4 介護職員、事務処理担当職員、責任者の残業時間	① 非常に多い ② 多い ③ 一般的である ④ 少ない ⑤ 非常に少ない(全くない)	① 大きく増えた ② 多少増えた ③ 変わらない ④ 多少減った ⑤ 大きく減った
5 報告業務に要する時間	① 非常に長時間を要している ② 長時間を要している ③ 一般的な所要時間である ④ 短時間で済んでいる ⑤ 非常に短時間で済んでいる	① 大きく増えた ② 多少増えた ③ 変わらない ④ 多少減った ⑤ 大きく減った

6 介護記録の作成時間	<ul style="list-style-type: none"> ① 非常に長時間を要している ② 長時間を要している ③ 一般的な所要時間である ④ 短時間で済んでいる ⑤ 非常に短時間で済んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ① 大きく増えた ② 多少増えた ③ 変わらない ④ 多少減った ⑤ 大きく減った
7 共有情報（ケア記録やケアマネへの提供情報など）の質	<ul style="list-style-type: none"> ① 非常に低い ② 低い ③ 一般的である ④ 高い ⑤ 非常に高い 	<ul style="list-style-type: none"> ① 大きく下がった ② 多少下がった ③ 変わらない ④ 多少上がった ⑤ 大きく上がった
8 利用者の状態の経過変化の読みときやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ① 非常に低い ② 低い ③ 一般的である ④ 高い ⑤ 非常に高い 	<ul style="list-style-type: none"> ① 大きく下がった ② 多少下がった ③ 変わらない ④ 多少上がった ⑤ 大きく上がった
9 各職員が閲覧する書類の枚数	<ul style="list-style-type: none"> ① 非常に多い ② 多い ③ 一般的である ④ 少ない ⑤ 非常に少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ① 大きく増えた ② 多少増えた ③ 変わらない ④ 多少減った ⑤ 大きく減った
10 （インカムや引継ぎ・記録による）必要な情報の受け取り	<ul style="list-style-type: none"> ① 非常に効率が悪い ② 効率が悪い ③ 一般的である ④ 効率が良い ⑤ 非常に効率が良い 	<ul style="list-style-type: none"> ① 大きく効率が下がった ② 多少効率が下がった ③ 変わらない ④ 多少効率が上がった ⑤ 大きく効率が上がった
11 主体性のある職員行動	<ul style="list-style-type: none"> ① 非常に主体性が低い ② 主体性が低い ③ 一般的である ④ 主体性が高い ⑤ 非常に主体性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ① 大きく主体性が下がった ② 多少主体性が下がった ③ 変わらない ④ 多少主体性が上がった ⑤ 大きく主体性が上がった

■介護サービスの質の向上について

項目	現在の状況	1年前と比べて
1 利用者のニーズ変化への柔軟な対応	① ほとんどできていない ② 十分にできていない ③ ある程度はできている ④ 必要に応じてできている ⑤ 余裕をもってできている	① 大きく悪化した ② 多少悪化した ③ 変わらない ④ 多少向上した ⑤ 大きく向上した
2 職員同士の協同のしやすさ（助けを求めたり、情報共有したりしやすいか）	① 非常に協同しにくい ② 協同しにくい ③ 一般的である ④ 協同しやすい ⑤ 非常に協同しやすい	① 大きく悪化した ② 多少悪化した ③ 変わらない ④ 多少向上した ⑤ 大きく向上した
3 職員同士が心理的に安心して発言しあえる状況（風通しのよさ）	① 非常に発言しにくい ② 発言しにくい ③ 一般的である ④ 発言しやすい ⑤ 非常に発言しやすい	① 大きく悪化した ② 多少悪化した ③ 変わらない ④ 多少向上した ⑤ 大きく向上した
項目	現在の状況	1年前と比べて
4 各職員の介護に関する基本的な知識や方法の理解度	① 非常に低い ② 低い ③ 一般的である ④ 高い ⑤ 非常に高い	① 大きく悪化した ② 多少悪化した ③ 変わらない ④ 多少向上した ⑤ 大きく向上した
5 現場リーダークラスの求められる業務に関する理解度	① 非常に低い ② 低い ③ 一般的である ④ 高い ⑤ 非常に高い	① 大きく悪化した ② 多少悪化した ③ 変わらない ④ 多少向上した ⑤ 大きく向上した
6 管理職クラスの求められる業務に関する理解度	① 非常に低い ② 低い ③ 一般的である ④ 高い ⑤ 非常に高い	① 大きく悪化した ② 多少悪化した ③ 変わらない ④ 多少向上した ⑤ 大きく向上した
7 各職員の仕事に向き合う姿勢（介護という仕事に誇りを持ち、前向きに取り組んでいるか）	① 非常に悪い ② 悪い ③ 一般的である ④ 良い ⑤ 非常に良い	① 大きく悪化した ② 多少悪化した ③ 変わらない ④ 多少向上した ⑤ 大きく向上した

8 各職員の専門的な介護技術の習得度（麻痺のある利用者・興奮状態の利用者への対応など）	① 非常に低い ② 低い ③ 一般的である ④ 高い ⑤ 非常に高い	① 大きく下がった ② 多少下がった ③ 変わらない ④ 多少上がった ⑤ 大きく上がった
9 各職員の利用者に対する観察力	① 非常に低い ② 低い ③ 一般的である ④ 高い ⑤ 非常に高い	① 大きく下がった ② 多少下がった ③ 変わらない ④ 多少上がった ⑤ 大きく上がった
10 各職員のチーム意識の強さ	① 非常に弱い ② 弱い ③ 一般的である ④ 強い ⑤ 非常に強い	① 大きく下がった ② 多少下がった ③ 変わらない ④ 多少上がった ⑤ 大きく上がった
11 職員と管理者のコミュニケーション時間	① 非常に少ない ② 少ない ③ 一般的である ④ 多い ⑤ 非常に多い	① 大きく減少した ② 多少減少した ③ 変わらない ④ 多少増加した ⑤ 大きく増加した
12 職員間の人間関係に関するストレス	① 非常に多い ② 多い ③ 一般的である ④ 少ない ⑤ 非常に少ない	① 大きく増加した ② 多少増加した ③ 変わらない ④ 多少減少した ⑤ 大きく減少した
13 各職員の、この職場で働くことに対する意欲	① 非常に低い ② 低い ③ 一般的である ④ 高い ⑤ 非常に高い	① 大きく下がった ② 多少下がった ③ 変わらない ④ 多少上がった ⑤ 大きく上がった
14 各職員が自主的に利用者 と向き合う時間（サービス後・サービス間の コミュニケーション時間）	① 非常に少ない ② 少ない ③ 一般的である ④ 多い ⑤ 非常に多い	① 大きく減少した ② 多少減少した ③ 変わらない ④ 多少増加した ⑤ 大きく増加した

V. 自由記載欄①

(職場の業務の現状、人員確保の状況、その他特筆すべき課題について自由に)

--

自由記載欄②

(行政や関係団体に求める取組や支援について自由に)

--